



ふちゅうの教育

新教育長のあいさつ ～新しい教育長が令和3年4月1日に就任しました～



教育長 酒井 泰

4月1日付で教育長に就任いたしました。これまでの府中市立中学校の校長としての勤務をはじめ、東京都教育委員会や府中市教育委員会で勤務した経験を生かし、都会にあっても保たれている府中の豊かな自然、そして文化・スポーツ施設など、府中ならではの優れた教育環境を十分に活用し、ふるさと府中に誇りを持ち、世界に活躍する子供の育成に全力を挙げて取り組んでまいります。

府中の素晴らしさは穏やかで、協力的な「人」であると思います。市民の皆様がPTA活動をはじめ、地域の協力者として教育に積極的にかかわり、応援していただける環境が整っています。今後も皆様からのご協力をいただく中で、府中の教育の充実を図ってまいりたいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症は依然として収束していません。引き続き感染防止対策を徹底し、子供の安全確保を第一に学校等における教育活動を実施してまいります。また、現在、教育は大きな変革の時期を迎えています。昨年度の小学校に続いて今年度から中学校も新学習指導要領による教育活動が完全実施となりました。一人1台のタブレット端末の配備も行い、児童・生徒の学習環境の充実を図っているところです。基礎・基本の定着とともに、学習指導要領が示す「主体的・対話的で深い学び」の実現のための支援を推進いたします。さらに現在作成中の次期府中市学校教育プランは、今後の府中市の教育の在り方を示すマスタープランとなります。これらの取組を着実に実施し、学校教育のみならず生涯学習、文化・スポーツ事業の充実・発展に向けて努力してまいります。

学校での特色ある取組を紹介します ～府中第二中学校の防災教育～

府中第二中学校では、生徒一人一人が「主体的に安全行動」をとることができるよう防災教育を重点的に行っています。令和2年度は、防災に関する学習や毎月実施している避難訓練を大きく見直しました。

防災学習では、「楽しく学ぶ防災訓練」をテーマに、いろいろな取組を行いました。その一つが、東日本大震災を中学生のときに体験した若者たちが講師となって実施した「あそ防!」です。講師の皆さんが当時の体験を振り返り、本当に役に立つ防災訓練を考え出しました。「あそ防!」には4つのコンテンツがあり、生徒たちは4グループに分かれて学習をしました。

避難訓練については、これまで、想定が地震であっても火災であっても、決められたマニュアルに従って行動をしてきました。しかし、大地震などの危険な場面に遭遇したときに、これまでの学びや体験を活用して、「主体的に安全行動」をとることができるような訓練にしなければいけません。そこで、火災を想定した避難訓練では、生徒一人一人が最も安全な避難経路と安全行動について考え、「避難場所は火災発生地点の風下を避けた方がよい」「消防車などの緊急車両の進入や消火活動の妨げになるような場所には集まらない方がよい」など、様々な考えを出し合って実施しました。

今後は、青少年対策地区委員会など地域とのコラボレーションを通して、この取組をさらに発展させていきます。

■ 学習後の生徒の感想 (一部)

「ホメッター」では、人は一人しかなくて、かわりがきくものではないからこそ、命はそれぞれが大切なんだと思った。これからは一人一人の個性を探して尊重し合えるようになりたい。



川から離れたところで生活しているのつい目を背けてしまう水害だが、しっかりと向き合って、学習を今後に生かしていきたいと思った。



水道もガスも電気も使えないなんて、考えたこともなかったから、体験してみることも大切だなと思った。



楽しく学べる「あそ防!」4つのコンテンツ

Know No Water
水が自由に使えない状況を想像して、1日に必要な水の量を勉強し、家での備蓄や使用方法のコツを考えよう!

ホメッター ～君が死んだら悲しい～
クラスメイトで互いに褒め合い、自分たち一人一人はみんな価値があって大切なんだと感じることで、命の大切さについて考えるきっかけにします。

無人島メシ
限られた食材と調理環境の中で、創意工夫をこらすことで、おいしい料理をつくりだします。

みんなで逃げよう MACHINAMI
確認しないと分からない水害のハザードマップの情報を、町中に青い波線シールをつけて、直感的に水害の想定範囲を伝えよう!



ハザードマップを確認しながら、水害が想定される街並の写真にMACHINAMIライン(青い波線)を引いたり、実際に学校の校舎に巨大なシールを貼ったりして、水害の被害の高さを確認しました。

「あそ防!」の企画書や指導の実際(指導計画)は、府中第二中学校のホームページで閲覧・ダウンロードができます。



イベントのお知らせ

※新型コロナウイルス感染症対策のため、中止・変更する場合がありますので、施設ホームページ等で最新の情報をご確認ください。また、施設利用の際は、マスク着用や手指消毒等のご協力をお願いします。

図書館で自由研究を始めよう ～自分で調べるコツを学べます!～

- 【日程】7月11日(日)
- 【時間】午後2時～4時
- 【場所】ルミエール府中2階 講習会議室
- 【対象】小学4～6年生とその保護者
- 【内容】本を使って調べ学習のコツを学ぶワークショップ
- 【申込】事前申込制
先着12名(6月23日(水)から申込開始)



中央図書館の 夏休み 子ども向けイベント

【問合せ】中央図書館(362・8647)
<https://library.city.fuchu.tokyo.jp/>



夏休み読書キャンペーン 「この本読んだかい?」

- 【日程】7月17日(土)～8月31日(火)
- 【場所】3階児童室
- 【対象】中学生以下の方
- 【内容】貝のかたちのカードに、好きな本のことを自由に書いてください。参加者にはぬりえのプレゼントがあります。あわせて夏休みのおすすめ本の展示・リストも配布します。



図書館員体験ツアー

- 【日程】7月25日(日)・8月22日(日)
- 【時間】午前10時～午後2時
- 【場所】ルミエール府中3階 ボランティア活動室
- 【対象】小学生
- 【内容】図書館お仕事体験
- 【申込】事前申込制・各回3家族(先着)
(7月は7月11日(日)から、8月は8月11日(水)から申込開始)

図書館体験隊 (小学生向けガイドツアー)

- 【日程】7月28日(水)・8月18日(水)
- 【時間】午前10時～午後2時
- 【場所】館内を巡ります。
- 【対象】小学生
- 【内容】館内見学
- 【申込】事前申込制・各回3家族(先着)
(7月は7月1日(木)から、8月は8月1日(日)から申込開始)

夏のおたのしみ おはなし会

- 【日程】8月5日(木)
- 【時間】午後3時30分～4時15分
- 【場所】3階おはなしのへや
- 【対象】3歳～小学生
- 【内容】絵本の読み聞かせや語り、紙芝居などを行います。参加者には手作りのプログラムを配布します。
- 【申込】事前申込制
先着15名(7月21日(水)から申込開始)



夏休み 怪談朗読会

- 【日程】8月14日(土)
- 【時間】午後2時30分～4時
- 【場所】ルミエール府中2階 講習会議室
- 【対象】小学3年生以上及び一般
- 【内容】子どもも大人も楽しめる古典から現代の怪談話の朗読
- 【申込】事前申込制
先着20名(7月21日(水)から申込開始)



小学生のためのブックトーク 「はまよみ探検隊」

- 【日程】8月21日(土)
- 【時間】午後3時～3時45分
- 【場所】3階おはなしのへや
- 【対象】小学4～6年生
- 【内容】一つのテーマに沿って色々な本を紹介します。
- 【申込】不要

府中市美術館

<https://www.city.fuchu.tokyo.jp/art/>



美術館企画展「映えるNIPPON 江戸～昭和 名所を描く」

雪をいただく富士、歴史に彩られた神社仏閣…親しみやすさやなつかしさを感じさせるこれらの景色は、画家や写真家たちによって捉えられ、絵画はもちろんポスターなどを通じて広められてきました。ときに既視感を抱かせる「名所風景」はこうして私たちの意識に定着していったのかもしれない。

この展覧会では、日本各地の「名所風景」をとらえた幕末から昭和にかけての絵画や版画、ポスターや絵地図などをご紹介します。時代の変化のなかで新たに登場した景色、時をこえて受け継がれた表現、そして誰もが心に浮かべる日本の風景。

映える日本を巡る旅を、どうぞお楽しみください。

- 【日程】～7月11日(日)
- 【時間】午前10時～午後5時(入場は午後4時30分まで)
- 【休館日】月曜日
- 【観覧料】一般700円(560円)、高校生・大学生350円(280円)、小・中学生150円(120円) / ()内は20名以上の団体料金 / 未就学児、障害者手帳等をお持ちの方は無料 / 市内の小中学生は「府中っ子学びのパスポート」をご利用ください。



▲和田英作《三保富士》
昭和28(1953)年 小杉放菴記念日光美術館蔵

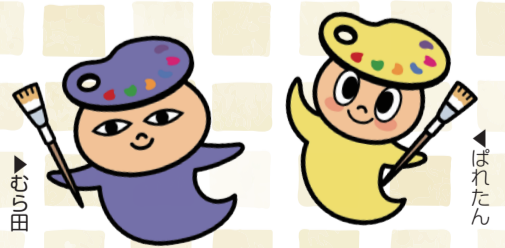


美術館所蔵品展 「いっしょに遊ぼう! ぱれたんとむら田」

絵の国の妖精「ぱれたん」と「むら田」の案内で、作品を鑑賞したり、簡単な工作や作品制作をお楽しみいただく展覧会です。

シリーズ10回目となる今回も楽しいコーナーが盛りだくさんです。夏の一日をゆったりと美術館でお楽しみください。

- 【日程】7月24日(土)～9月5日(日)
- 【時間】午前10時～午後5時(入場は午後4時30分まで)
- 【休館日】月曜日(8月9日(祝)を除く)、8月10日(火)
- 【観覧料】一般400円(320円)、高校生・大学生200円(160円)、小・中学生70円(50円) / ()内は20名以上の団体料金 / 未就学児、障害者手帳等をお持ちの方は無料 / 市内の小中学生は「府中っ子学びのパスポート」をご利用ください。



【問合せ】府中市美術館(336・3371)

「国天然記念物 馬場大門のケヤキ並木 保護更新プロジェクト」 ～「小中高生の連携」によるケヤキ並木の次世代への継承～



▲ 植樹された若木(手前)と大樹(奥)

広く市民に親しまれ、府中のまちのシンボルである「馬場大門のケヤキ並木」は、国の天然記念物として指定された国内唯一のケヤキ並木で、大正13(1924)年の指定以前の古くより、先人に大切に守られ、受け継がれてきました。

古木の樹勢の衰えや近年の台風による倒木など課題の生じる中、国指定からもうすぐ100年、この歴史ある全国的にも貴重で緑豊かな並木を、将来にわたり保護し伝えていくことは、歴史と風格のあるまち府中、そこに住む市民の皆さんにとって、とても大切なことです。

未来ある若者や子どもたちに、そのかけがえのなさを継承し、郷土愛を育み、共にケヤキ並木を守り、次世代へとつないでいくため、府中市と東京都立農業高等学校は、本年3月5日に、「国天然記念物 馬場大門のケヤキ並木保護更新プロジェクト」に関する連携協定を締結しました。

また、3月9日には、大國魂神社交差点付近(宮西町2丁目2番地)のケヤキ並木で、東京都立農業高等学校の皆さんが、気持ちを込めて種子から育てたケヤキの苗木の植樹式を行いました。

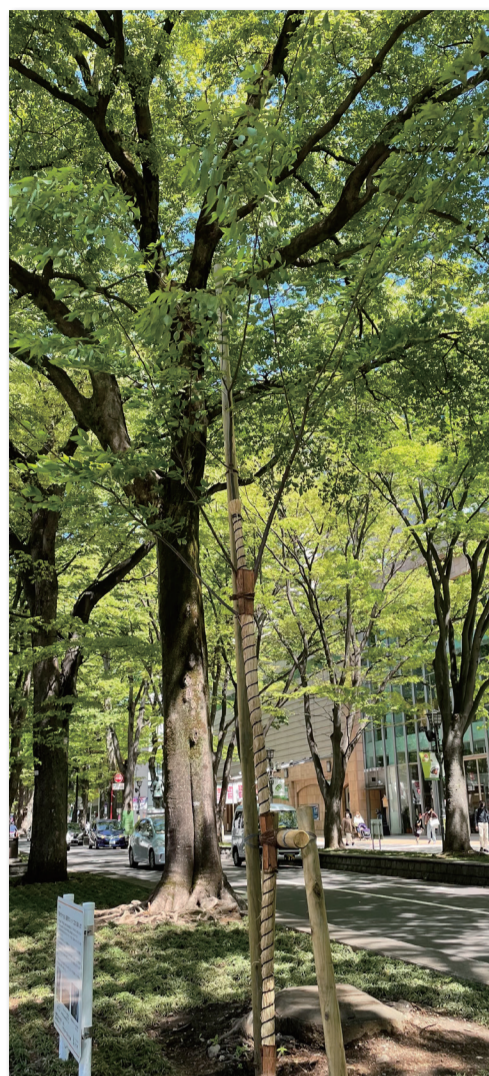
今後は、この地を学区域とする府中第一小学校や府中第一中学校の児童・生徒の皆さんにも加わっていただき、植樹した苗木の観察、水やり、種子の採取などの活動を開始する予定です。



▲ 都立農業高等学校の皆さんによるケヤキの種子の採取



▲ ケヤキの苗木の植樹式(今年3月)



▲ 大國魂神社交差点付近の並木に植樹



【問合せ】ふるさと文化財課(335・4393)

シリーズ 新「府中市史」 編さん⑬

歴史資料からわかること —『新 府中市史 中世 資料編別冊』の刊行に寄せて—

このたび、本市では『新 府中市史 中世 資料編別冊 武蔵府中の中世石塔』と題して、市内に残された中世(主に鎌倉時代、南北朝・室町時代)の石塔に関する報告書を刊行しました。

本書で取り扱われる石塔は、仏教の教えに基づく石製の供養塔であり、自分や親しい人達の死後の平穏を願って造られました。

市内に残る中世石塔の中でも特に注目されるのが、板碑(いたび)と呼ばれるものです。板碑は板状に加工された石に文章や装飾を刻んだ石塔の一種で、中世の武蔵国(現在の東京都・神奈川県・埼玉県)で特に盛んに造られました。

武蔵国の政治の中心地であった本市は600点以上の板碑が残る密集地でもあり、板碑は、府中が中世においても都市として栄えていた事を物語る貴重な歴史資料といえるのです。

多くの場合、板碑の表面には板碑の造られた年や板碑に込めた願いなどを記した文章が刻まれており、これを解読することで、板碑が造られた時期や、当時の人々の信仰の一端を知ることができます。しかしながら、板碑の持つ歴史資料としての価値は、このような文字資料としてのものに留まりません。

例えば、本市に残る板碑は全て、緑がかった色と板状に加工しやすい特徴を持つ緑泥片岩(りょくでいへんがん)という石で作られています。この石は関東地方では埼玉県の北西部のごく限られた地域でしか採掘することができません。これらの地域と府中とは鎌倉街道と呼ばれる中世の主要な交通路で結ばれており、板碑の石材から、鎌倉街道を介した物の流通の実態がわかるのです。

また、板碑の表面に施された装飾も中世の府中を知る上での重要な手がかりとなります。板碑の中央には願を立てた人の信仰する

仏を表現した彫刻が施されますが、この彫刻には加工を行った職人ごとの特徴が表れます。府中やその周辺地域の板碑の多くには、共通の特徴を持つ彫刻が施されており、このことから府中に板碑の工房が存在したと考えられています。

このように板碑は、刻まれた文章のみならず、それ自体の持つ「物」としての特徴が、中世という時代を知るための手がかりとなる、非常に珍しい歴史資料といえます。一般的に歴史を調べようとする場合、その方法として古文書などの解読を思い浮かべる方も多いと思いますが、文字以外から得られる情報も、歴史を知るための重要な手がかりとなるのです。



▲ 八雲神社脇の元応の板碑(市指定文化財)
写真は以前の状況。現在は郷土の森博物館に保存。



▲ 新 府中市史 中世 資料編別冊

【問合せ】ふるさと文化財課市史編さん担当
(335・4376)



児童・生徒一人1台の タブレット端末を使った学習が始まります

府中市教育委員会では、子供たちがいつでもどこでも学ぶことができる環境を構築するため、タブレット端末と学校の教育ネットワーク環境を整備し、**GIGAスクール構想**の推進に向けた取組を進めていきます。

これまでの学習に **プラス+** して

知りたいことを **とことん** 学べる

教科書で織田信長について学習します。



プラス+

タブレット端末を使ってインターネットでさらに詳しく、とことん調べることができます。



- ・今回学校に導入するタブレット端末は、学校や家庭のWi-Fi(ワイファイ)からインターネットにつないで使います。
- ・インターネットを使って、調べたいことをとことん調べることができます。

自分のペースで **じっくり** 学べる

ドリルなどで基礎的・基本的な内容を練習します。



プラス+

学校でも自宅でもeライブラリを使って自分のペースでじっくり学習できます。



- ・eライブラリは、小学校1年生から中学校3年生までの各教科の学習ができます。
- ・学習内容や問題の難易度を選択でき、答え合わせも自動で行われ、得点が記録されます。

みんなと **一緒に** 調べる・まとめる

図鑑や百科事典、資料集などを使って調べます。



プラス+

みんなで調べたことをタブレット端末で共有し、協働作業してまとめることができます。



- ・タブレット端末で学習用アプリを使ってみんなで調べた情報を共有できます。
- ・自分や友達の様々な意見などをみんなで一緒に整理してまとめ、発表するといった学習ができます。

離れていても **どこでも** 学校とつながる

校外学習に出かけて、施設の方にお話を聞いたり体験したりします。



プラス+

離れた場所にいる人ともやり取りができ、様々な知識や体験を得ることができます。



- ・大容量高速回線で通信し、様々な人とやり取りをすることができます。
- ・例えば、遠く離れた場所とつないで、地元の方に話を聞いたり、現地の様子を見たりするなどの体験が可能になります。

GIGAスクール構想とは

子供たち一人1台のタブレット端末等と高速大容量通信ネットワークを一体的に整備することで、多様な子供たち一人一人の資質・能力を確実に育成できる教育ICT環境を実現する構想のことです。

GIGA = Global and Innovation Gateway for All



子供たちが使用する
タブレット端末は、
NEC製の
Chromebookです。
クロームブック

※今後、学校での準備や子供たちへの指導等を行ったのち、タブレット端末の校外での活用も進めていきます。ご自宅の無線LANのご準備をお願いします。
※各学校での準備やタブレット端末の運用方法などの詳細は、各学校を通じて配布されるお知らせ等でご確認ください。

【問合せ】教育センター(364・4108)

図書館ホームページの "こどものページ" が変わりました!

府中市 GIGA スクール構想に基づく市立小中学校へのタブレット配置に伴い、図書館ホームページの"こどものページ"が見やすくなりました。本の探し方を分かりやすく紹介するページや、ダウンロードして使える読書記録なども新設しています。ぜひ、ご活用ください。

こどものページ

<https://library.city.fuchu.tokyo.jp/kids/index.html>



●リストの使いかた

- 1 Eは紙本、低学年向き、中学年向き、高学年向きの本です。
- 2 ※印の本は、読むより聞いたりイメージしやすい話を載めた本です。読むのが難しいものは、大人の人に読んでもらいましょう。
- 3 読み終わった「おもしろさ」(★、★★、★★★)を選び、感想を記録しておきましょう。

登録	シリーズ	タイトル	著者	出版社	おもしろさ	感想
1	E	アニーとおばあちゃん	ロズ・ワイルソン	あやな堂	★	
2	E	アンディとらいおん	ジェームズ・ドール	福音館書店	★★	
3	E	ウルスリのまき	ロバート・マクロー	岩波書店	★★★	

読書記録:
太枠内に自由に
入力することが
できます。



【問合せ】中央図書館(362・8647)

教科書展示会のお知らせ

新たに検定を経た教科書があることから、現在、市立小学校・中学校で使用している教科書見本と併せて展示する「教科書展示会」を開催します。

学校関係者だけでなく、どなたでも自由にご覧になれますので、お気軽にお越しください。

【日 程】6月21日(月)～6月30日(水)

【時 間】平日：午前9時～午後5時

土日：午前9時～正午

【場 所】教育センター2階 展示会場

【内 容】令和3年度使用中の小・中学校用教科書及び新たに検定を経た教科書(中学校社会科歴史的分野)の展示

※感染症対策のため、マスク着用や手指消毒、他の来場者の方と間隔を取って閲覧する等のご協力をお願いします。

【問合せ】指導室(335・4063)

